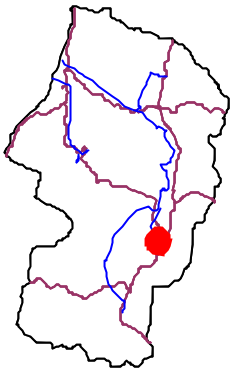
魅力ある都市づくり　「コンパクトシティ」の推進

事業名	山形県営鈴川団地移転建替事業（補助：事業主体　山形県） （山形県山形市）

事業着手：平成１５年度	完成・供用の目標年度：平成１７年度完成予定

事業の必要性・事業の概要

山形県

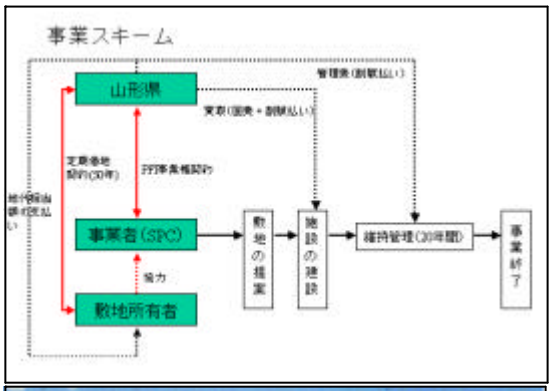


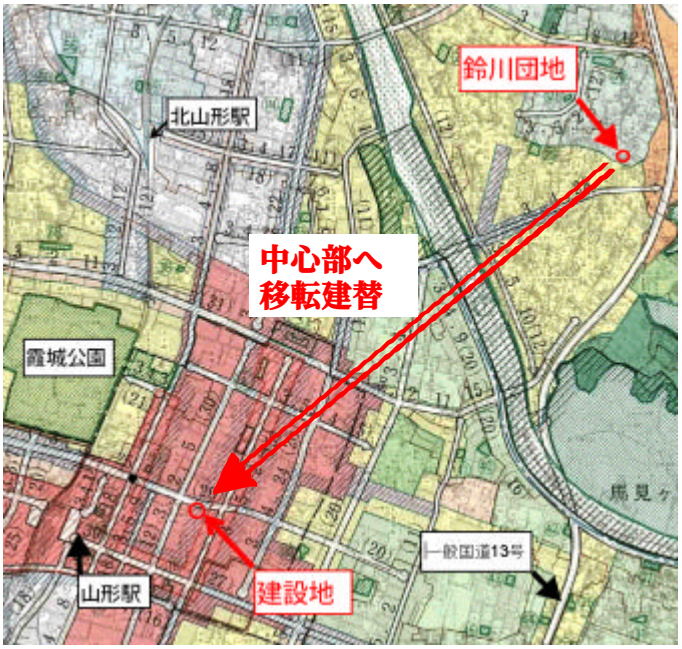
「事業の必要性」

山形市の中心市街地（中心市街地活性化基本計画区域内）の居住人口は近年著しく減少しています。中心部の居住人口の減少は、中心市街地における活力の低下・衰退の一要因となることから、中心市街地活性化基本計画において、街なか居住の推進を目標に掲げ、中心部における居住人口の回復を目指しています。

「事業の概要」

本事業は、県営住宅の移転建替えに際し、中心市街地の活性化を視野にＰＦＩを導入して、事業者より提案を受けた土地に県営住宅を整備するものです（30戸）。県は、事業者の提案した土地を、50年の定期借地契約により土地所有者から借り受けます。そこに事業者が公営住宅を設計・建設した後、県が買い取り、事業者は公営住宅の竣工後20年間維持管理を行います。





＜位置図＞



＜完成予想図＞

平成１７年度事業費及び事業内容

○事業費：572百万円
○平成16年度より建設に着手しており、平成17年度の完成（買取り）を目指します。

事　業　効　果

○民間のノウハウを活用し公共サービスを最大化
○建設、維持管理コストの縮減
○中心市街地活性化基本計画区域内の居住人口の増加